

COMPANY RESEARCH AND ANALYSIS REPORT

|| IRレポート ||

フィスコ

3807 東証JASDAQ

[企業情報はこちら >>>](#)

2018年6月6日(水)

執筆：フィスコアナリスト

FISCO Ltd. Analyst



FISCO Ltd.

<http://www.fisco.co.jp>

■ 2018年12月期第1四半期は営業黒字に転換、 仮想通貨関連分野での展開加速化

「情報サービス」事業を手掛けるフィスコ<3807>、フィスコ IR、「IoT 関連」事業を手掛けるネクスグループ<6634>、ケア・ダイナミクス、カイカ<2315>(持分法適用関連会社)、「インターネット旅行」事業を手掛けるイー・旅ネット・ドット、「広告代理業」を手掛けるフィスコダイヤモンドエージェンシー、「ブランドリテールプラットフォーム」事業を手掛けるチチカカ、「仮想通貨・ブロックチェーン」事業を手掛けるフィスコデジタルアセットグループ(持分法適用関連会社)、イーフロンティアなどがグループ会社である。

2018年12月期第1四半期(2018年1-3月期)業績は、売上高が3,216百万円で前年同期比25.9%減収、営業損益が127百万円の黒字で同234百万円の収益改善、四半期純損益が322百万円の赤字で同519百万円の収益悪化となった。カイカ及びネクス・ソリューションズを連結から除外した影響で減収となったものの、イーフロンティアの自己勘定投資による収益計上など仮想通貨関連ビジネスが順調に推移して、営業損益は黒字転換を果たした。ただ、テストケースとしての金融商品組成にかかる仮想通貨売却損、及び仮想通貨評価損を営業外損益に計上したことで、経常損益、四半期純損益は前年比で悪化した。

2018年12月期は売上高が13,565百万円で前期比7.2%減、営業利益が949百万円で同135.5倍、当期純利益が590百万円で同7.3%減の見通し。一部グループ会社の連結除外で売上高は減収となるが、事業領域の広がりも想定されるなかで、第1四半期同様に仮想通貨関連分野の拡大が収益増のけん引役となる見通し。また、ネクスではLTE/3Gデータ通信端末の後継機種で、NTTドコモ相互接続性試験(IoT)認証合格済みの「UX302NC-R」投入効果などが期待される。チチカカに関しても、不採算店舗の閉店や人員体制の見直しなどの構造改革によるコストダウン効果が引き続き寄与しよう。

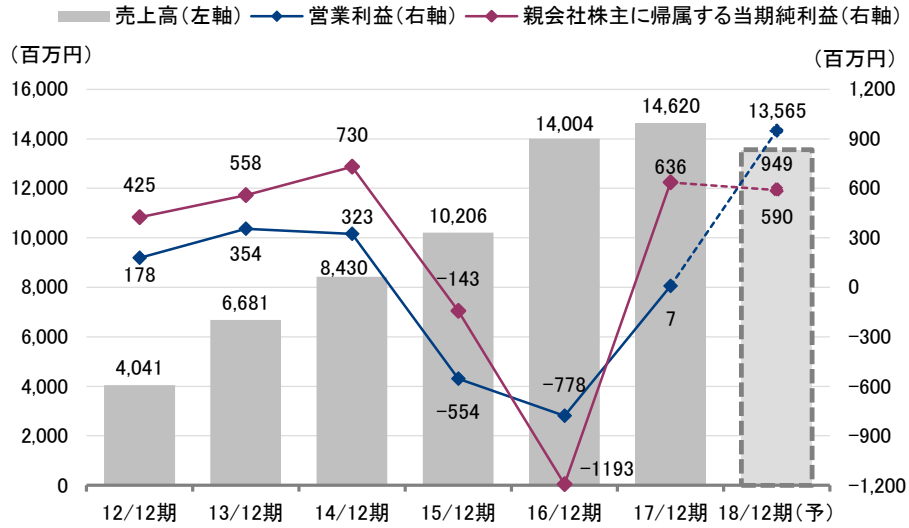
仮想通貨の情報、取引所、システム、金融仲介機能などを網羅し、IoTと産業分野への融合なども含めて、仮想通貨による一気通貫のサービス提供を可能とすることを成長戦略として掲げている。足元の取り組みとして、イーフロンティアではAI技術を利用した仮想通貨のトレーディングシステムの開発に着手、遺伝アルゴリズムや機械学習の手法を使って投資判断を行う機能の開発などを検討している。また、フィスコデジタルアセットグループでは、仮想通貨ヘッジファンド「FISCO Crypto Currency Fund」の立ち上げ準備を進めている。加えて、フィスコ仮想通貨取引所はテリロジー<3356>との業務提携契約を一部見直し、ワンタイムパスワードによる不正取引防止システム及びセキュリティに関する知見と、同取引所のセキュリティ診断およびその強化を推進することで、取引所運営におけるセキュリティ水準を最高レベルに引き上げることを目指している。

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項(ディスクレーマー)をお読みください。

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

業績の推移



出所：決算短信よりフィスコ作成

当レポートは IR を目的に作成されました。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読みください。
Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

重要事項（ディスクレマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ